別紙様式７（論文博士用）

資　格　審　査　願

令和　　　年　　　月　　　日

滋賀医科大学長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 現住所 |  |
| （ふりがな） |  |  |
| 氏名 |  | ㊞ |

　滋賀医科大学学位規程第４条第２項の規定による学位を申請いたしたく、下記のとおり関係書類を添えて提出しますので資格の審査をお願いします。

記

履歴書 １部

大学卒業証明書 １部

研究歴証明書 １部

外国語試験合格証明書 １部

別紙様式５（課程博士・論文博士共用）

履　　歴　　書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ※整理番号 |  | 本　籍　地 | 都・道・府・県　 |
|  |  | 男・女 |
| 昭和 | 年　　月　　日生 |
| 平成 |
| 現　住　所 |  |
|  |

（備考）※印の欄には記入しないこと。

別紙様式５の２（課程博士・論文博士共用）

（続紙）

|  |
| --- |
|  |

Ａ（論文博士用）

学位論文紹介教員承認書

令和　　　年　　　月　　　日

滋賀医科大学長　殿

学位論文紹介教員氏名

|  |  |
| --- | --- |
|  | ㊞ |

下記の者が、学位論文提出の資格審査を申請することを承認します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　　名 |  |
| 　論文題目 |

Ｂ（論文博士用）

学位論文紹介教員承認書

令和　　　年　　　月　　　日

滋賀医科大学長　殿

学位論文紹介教員氏名

|  |  |
| --- | --- |
|  | ㊞ |

下記の論文を学位論文として提出することを承認します。

記

|  |
| --- |
| 　論文題目 |
| 氏　　　名 |  |

別紙様式６（論文博士用）

学　位　申　請　書

令和　　　年　　　月　　　日

滋賀医科大学長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 現住所 |  |
| （ふりがな） |  |  |
| 氏名 |  | ㊞ |

　滋賀医科大学学位規程第４条第２項の規定により、下記のとおり関係書類を添えて学位の授与を申請いたします。

記

論文目録 ５部

学位論文 １２部（正本５部、写７部）

論文内容要旨 ５部

学位論文の利益相反申告書 １部

履歴書 １部

（備考）１．参考論文がある場合は、提出すること。

２．学位論文が共著である場合は、共著者の承諾書及び自己の担当部分についての報告書を提出すること。

３．学位論文が未公表の場合は、掲載予定証明書を提出すること。

別紙様式２（課程博士・論文博士共用）

論　文　目　録

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ※整理番号 |  |  |  |
|  |

（備考）※印の欄には記入しないこと。

別紙様式２の２（課程博士・論文博士共用）

（続紙）

|  |
| --- |
|  |

別紙様式３（課程博士・論文博士共用）

論　文　内　容　要　旨

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ※整理番号 |  |  |  |
| 学位論文題目 |  |
|  |

（備考）１．論文内容要旨は、研究の目的・方法・結果・考察・結論の順に記載し、２千字

程度でタイプ等を用いて印字すること。

　　　　２．※印の欄には記入しないこと。

別紙様式３の２（課程博士・論文博士共用）

（続紙）

|  |
| --- |
|  |

別紙様式４（課程博士・論文博士共用）

|  |
| --- |
| 承　　諾　　書令和　　　年　　　月　　　日　滋賀医科大学長　殿　　　　　　　　　　　　　　㊞勤務先　　　　　　　　　　　　　　　現住所（自宅）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話（自宅）　　　　　　　　　　　下記の論文を　　　　　　　が貴大学院医学系研究科に学位論文として提出する（論文提出者）ことを承諾します。なお、私は当該論文を学位論文として学位の授与の申請に使用いたしません。記論文題目　：著者名　：掲載誌名　：巻・頁・年　：（注：個人情報については、学位審査に係ること以外には使用しません。） |

別紙様式１１（課程博士・論文博士共用）

学位論文の利益相反申告書

滋賀医科大学長　殿

学位申請者氏名：

所属・大学院学年あるいは職名：

論文名（著者，題名，掲載誌名，巻，頁，年）：　　　　　　　　　　　　＿＿＿＿

学位論文に関連して，開示すべき利益相反関係にある企業などを項目ごとに記載する

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　目 | 該当の状況 | 有の場合，企業名などの記載 |
| ① 企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職などの有無と報酬額（１つの企業・団体から年間50万円以上のものを記載） | （本人）　　有 ・ 無 |  |
| ② 株の保有と，その株式から得られる利益（１つの企業の1年間の利益が50万円以上，あるいは当該株式の５％以上保有のものを記載） | （本人）　　有 ・ 無 |  |
| ③ 企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬 | （本人）　　有 ・ 無 |  |
| ④ 企業や営利を目的とした団体から，会議の出席（発表）に対し，研究を拘束した時間・労力に対して支払われた日当，講演料など（１つの企業・団体からの年間合計50万円以上のものを記載） | （本人）　　有 ・ 無 |  |
| ⑤ 企業や営利を目的とした団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料（１つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載） | （本人）　　有 ・ 無 |  |

別紙様式１１の２（課程博士・論文博士共用）

（続紙）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（委託受託研究，共同研究）など（注）（１つの企業・団体から支払われた総額が年間50万円以上のものを記載） | （研究グループ）有 ・ 無 |  |
| ⑦ 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄附金（奨励寄附金）などの有無（注）（１つの企業・団体から支払われた総額が年間50万円以上のものを5年前までさかのぼって記載） | （研究グループ）有 ・ 無 |  |

（注）⑥，⑦については，学位申請者個人だけでなく，学位申請者や共著者が所属する部局（講座，分野）あるいは研究室なども含め，研究成果の発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業や団体などからの研究経費，奨学寄附金などの提供があった場合に申告する必要がある。

以下の項目については，学位論文に関係なく，記載する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ⑧ 企業に所属している者あるいは営利を目的とした団体が提供する寄附講座に所属している者（所属先の企業，寄附講座に所属している著者の名前と企業名を記載） | （著者全員）有 ・ 無 |  |
| ⑨ 研究とは無関係な旅行，贈答品など（１つの企業・団体から年間５万円以上のものを記載） | （本人）　　有 ・ 無 |  |

申告日　　　　　　　令和　　　　年　　　　月　　　　日

所属（講座名・社会人入学者の場合は本務先の企業名も記載）

申告者署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

責任著者署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

自己担当部分についての報告書

滋賀医科大学長　殿

学位申請者氏名：

【着想】

【方法論】

【研究の施行】

【論文の作成】

【共著者が○名に至った理由】

（※共著者が申請者本人を含めて４名を超えない場合は不要）